ぼく、わたしがするよ！なんでも任せて！

作成日:2023年10月26日
対象児:4歳児さくら組
作成者:吉岡愛佳

ねらい:共同のものを大切にし、感謝を伝えられる喜びを感じる。

振り返り

いつも「先生～！全部揃えたよ～！」とスリッパを綺麗に揃えられたことを嬉しそうに教えてくれるさくら組の子ども達。活動の間などで排泄に行ったときに自分が脱いだスリッパだけではなく、線に入っていないスリッパも全部揃えて教えてくれます。他の子ども達にも、その子がスリッパを揃えてくれたことを伝えると、揃えてくれた友達に「ありがとう。」と伝える姿があります。感謝をされた子どもも嬉しそうな笑顔です。

また、給食を食べ終えてから歯磨きなど自分のことを素早く終わらせると、「先生～!全部終わった!手伝うことない?」「これ持って行ってもいい?」「雑巾とバケツ持って来る?」と、自分から積極的にお手伝いをしてくれます。食器を入れているかごは少々重たいときもあるのですが、「一緒に運ぼう!」と友達を誘い、運ぶ姿が見られます。お手伝いが終わっても、まだまだお手伝いをしたいこともあり、私が「今は大丈夫よ、ありがとう!」と伝えると、「じゃあ、次のお手伝い呼んでね!」とお手伝いの予約が入ります。

「なんでもできる」と思える自信や、「ありがとう」と伝えられる喜びを感じられるように、環境構成をしたり見守ったり声をかけていきたいと思います。　（健康な心と体、自立心、協同性）